

市内中学校の美術系の部活に所属する生徒にご協力いただき、それぞれのプロジェクトで輝く「人」をテーマに、作品をご提供いただきました。

石岡 ふるさと再生 プロジェクト

石岡市は将来像である
「誰もがいきいきと暮らし 輝くまち いしおか」を目指し、
人・歴史・自然などの地域資源を活用する
「ふるさと再生プロジェクト」を実施しています。

Aiming for a future vision—Ishioka, a town where anyone can live a dynamic, exceptional life—the city is implementing the Hometown Regeneration Project by making use of local resources, such as the people, history, and nature.

石岡で

「石岡で」人が住まい、生活や文化の中心地として活気のあるまちづくりを目指します。

心豊かに

石岡のことをもっと好きになり、誇りに思えるような「心豊かに」生活できるまちづくりを目指します。

健やかに

子どもから高齢者まで「健やかに」暮らし、生涯現役で活躍できるまちづくりを目指します。

力をあわせ 協働のまちづくり
行財政改革の推進
人口減少・少子化対策

ふるさと再生

- 01 教育環境充実プロジェクト
- 02 子育て応援プロジェクト
- 03 安全・安心プロジェクト
- 04 企業誘致プロジェクト
- 05 生涯現役プロジェクト

- 06 農林業振興プロジェクト
- 07 中心市街地活性化プロジェクト
- 08 観光・交流推進プロジェクト
- 09 地域の魅力アッププロジェクト



教育環境 充実プロジェクト

01

Project for improving the education environment

AETによる指導の様子
An AET instructor teaches students.

小中学校での英語力の向上と、国際理解教育の推進を図るため、英語指導助手（AET）による訪問指導を実施しています。



放課後子ども教室
After-school class for children

地域と連携し、子どもたちと学習やさまざまな体験・交流活動を実施し、社会性・自主性・創造性などの豊かな人間性を育みます。



実施事業

- ① ふるさと学習推進事業 【新規】
- ② 相談支援ファイル作成事業 【新規】
- ③ 教育環境の充実 【継続】

関連事項

特色ある教育環境の充実

**府中中学校
大槻 真愛さん
「私たちが奏でよう！」**

充実した学校生活を1人でも多くの方に知ってもらいたいという気持ちを込めました。

子どもたちが健やかに育ち、豊かな心と生きる力、確かな学力を身につけられるよう、未来の担い手育成に努めます。併せて、地域と連携し、子どもたちがいきいきと学べる学校づくりに取り組み、子育て世代に魅力的なまちづくりを目指します。

まず、ふるさと学習教材を作成することで、郷土への愛着と誇りの醸成を図ります。また、子どもの発

達状況や保護者のニーズに合わせ、乳児期から学校卒業まで一貫した支援が行えるように「相談支援ファイル」を作成し、医療・保健・福祉・教育などの各機関が連携した支援を実施します。

そして、平成27年度中に全ての学校施設の耐震化を完了するとともに、学習環境の改善のため、全ての小中学校の普通教室に空調設備を導入します。

子育て応援 プロジェクト

02



Project in support of childcare

城南中学校 山口 真澄さん 「朝のジョギングの一時」

毎日、朝のジョギングで、楽しく会話を
する親子がすてきだったので描きました。

乳幼児健診・相談 Infant health checkup and consultation

子どもたちの成長・発達
と健康を守るため、4か月・
1歳・1歳6か月・2歳・
3歳のときに健康診査と
育児相談の機会を設けて
います。



ランドセル無料給付 School satchels distributed for free

小学校に入学する児童に対し、入学祝い品として
ランドセルを給付します。黒系・赤系・青系・茶
系の5種類から選択できます。

実施事業

① 子育てクーポン給付事業 【新規】

② チャイルドシート購入助成・貸し出し事業 【新規】

③ 地域子育て支援コーディネーターの配置 【新規】

関連事項

充実した子育て支援

石岡市は、子どもの健康や子
育てに要する費用の支援などに
積極的に取り組んでおり、待機
児童もいません。今後も多様化
する子育てのニーズに対応し、子
育て世代に魅力的なまちづくり
を目指します。

新生児の保護者に対し、紙おむ
つなどと交換ができる子育てク
ーポンの発行やチャイルドシート
の購入費を助成することで、子育て
費用の負担軽減を図ります。同時
に子どもの見守りを行い、児童虐
待などの早期発見を図ります。
そして、教育・保育施設や地域
の子育て支援事業をスムーズに利
用できるように地域子育て支援
コーディネーターを設置し、身近
な実施場所で、情報の収集や提供
を行います。必要に応じて相談や
助言を行うとともに、関係機関と
の連絡調整を実施します。

安全・安心 プロジェクト 03



Project to assure security and safety

石岡中学校
浦嶋 雛世さん

「石岡市の工夫と人々の笑顔」

工夫された石岡市では、人々が笑顔で過ごしています。これが、何年後も続いてほしいと思います。

東日本大震災の教訓を生かすため、また台風や集中豪雨など、近年多発している自然災害に備えるため、防災への取り組みが重要となってきました。災害発生時や発生の恐れがあるとき、市民の皆さんの安全を確保するためには、正確な情報を迅速に伝達することが必要です。そのため、平成26年度に整備した防災行政無線の適切な運用を実施するほか、防災拠点とし

ての機能や、より良いサービスの提供と効率的な行政運営ができる新庁舎建設を平成29年度の完成を目指し、進めていきます。また、市民の皆さん一人ひとりの防災意識の向上を図るため、防災訓練を実施します。行政、市民、防災関係機関の相互協力体制を構築し、連携することで、自助・共助・公助による災害に強い地域社会の実現を目指します。

防災行政無線

Disaster prevention administration radio

正確な災害情報などをいち早く、そして一斉に市民の皆さんに伝達するために、防災行政無線を運用しています。



防災訓練

Emergency drill

大規模な災害が発生した際の体制を確立するため、自治会や関係団体が参加して防災訓練を行っています。



実施事業

1 災害に強い庁舎の整備 【継続】

2 総合防災訓練の実施 【継続】

3 防災行政無線の運用 【継続】

関連事項

施設の安全性の向上



柏原工業団地
Kashiwabara
industrial complex

食品、印刷、運輸、製造業など約40社が操業し、地域の雇用の確保や経済の活性化に大きく貢献しています。



朝日トンネル
Asahi tunnel

平成24年11月に開通したトンネルです。土浦市まで10分、つくば市まで30分と近隣のまちへ相互通行が便利になっています。



実施事業

① 多くの優遇制度と企業活動への支援

関連事項

企業誘致の実績

広域交通インフラ整備

企業誘致 プロジェクト

04

Project of inviting enterprises

府中中学校
小野田 天音さん
「明日を導く石岡市」

石岡市でいきいきと働いている人を知ってもらいたいという思いを込めて描きました。

若者に石岡へ住んでもらうためには、働く場所の確保が必要です。市には鉄道や高速道路が整備されていることはもちろん、空港や港湾への行き来も容易なことなく、地理的に優れています。これらの環境と併せて充実した優遇制度を積極的にPRし、企業誘致を図るとともに、市内の就業機会の充実に力を入れ、働く世代に魅力的なまちづくりに取り組みます。

市内に事業所を新設または増設し、市民の皆さんを従業員として5人（中小企業は3人）以上新たに雇用した場合、1人につき月10万円の助成金を最大3年間受けることができます。

また、平成27年3月に「上野東京ライン」が開業し、常磐線が品川駅まで乗り入れるなど利便性が向上しています。



生涯現役 プロジェクト

05

Project to promote a lifelong commitment

シルバーリハビリ体操 Rehabilitation exercise for the elderly

心身の健康の維持や増進を目的に、健康体操教室を行っています。交流の機会を設けることで生きがいつくりにつなげています。



いきいき活動事業 Lively activity project

高齢者の閉じこもり解消のために、外出するきっかけづくりを行い、心身の機能低下の防止を図っています。



実施事業

- ① 生涯現役フェスティバルの開催 【新規】
- ② ウォーキングコースの整備 【新規】
- ③ 生涯現役プラチナ応援事業 【継続】

関連事項

シルバーリハビリ体操の普及推進

八郷中学校 山中 美侑さん 「笑顔で収穫」

笑顔で野菜を収穫するおばあちゃんを想像して描きました。

長寿社会の到来によって高齢者の人口比率は増え続けています。市では、高齢者が培ってきた豊かな知識や経験を地域社会で生かしてもらうとともに、健康を維持し、いつまでも生きがいを持って暮らせるまちづくりを進めています。

高齢者の社会参画や社会貢献活動のきっかけづくりのため、生涯現役フェスティバルを開催します。また、健康教室や講座、シルバーハ
ビリ体操など、対象となる事業に参加した場合にポイントを付与し、貯まったポイントで施設利用券などの景品と交換できる取り組みを進めています。

そのほか、八郷総合運動公園にウォーキングコースを整備するための実施設計を行い、市民の皆さんが安全にウォーキングできる環境を整えることで、生涯にわたる健康の維持と介護予防に力を入れます。

農林業振興 プロジェクト

06



Project to promote agriculture and forestry

園部中学校 岩崎 賢人さん 「カボチャの種採り作業」

父が次の年に育てるカボチャの種を頑張って採っている姿を描きました。

トレタマーケット Toreta market

県フラワーパーク内の直売所で、新鮮な米・野菜・果物・畜産物・加工品など、安心安全で石岡ならではの食材が揃っています。



安心・安全な 農産物の提供

Offering safe and secure farm products

比較的温暖で自然的条件に恵まれた石岡市は、県内でも有数の農産地です。果樹・野菜などが大切に育てられています。



実施事業

① 農力アップ推進事業 【継続】

② 新規就農者支援対策経費 【継続】

③ 多面的機能支払交付金事業 【変更】

関連事項

里山の再生・活用

石岡市は、肥沃で広大な農地を有し、立地条件にも恵まれ、首都圏で評価の高い農畜産物を産出しています。市では、農業を応援し、さらなる飛躍につなげるため、農作物の加工や販売などへの展開、いわゆる第6次産業化やブランド化を進めています。直売所の魅力アップを図るため、新品種や人気品種への植え替えや、技術や施設の導入支援を行い、生産・販売の向上と

ともに、市の知名度アップに取り組みます。また、新しく農林業を始めようとする人たちを応援するため、給付金の交付や農業指導から定住までのサポートなどを実施します。そのほか、土地改良区や子ども会、消防団などで組織された地域団体が行う農業用施設の維持補修、生態系の保全、農村景観の保全などの活動を支援します。

中心市街地 活性化プロジェクト

07



Project to revitalize the city centers

石岡駅周辺整備事業 Development project in the area around Ishioka station

平成27年度中の完成を目指し、市の玄関口である、駅周辺のバリアフリー化の実現や都市機能の強化を進めています。



まちづくりセミナー

Community
development seminar

まちづくりの第一線で活躍されている専門家の方々を招いたまちづくりセミナーです。参加者同士の交流も取り入れています。



実施事業

① 景観保全事業 【新規】

② 中心市街地活性化事業 【新規・継続】

③ 石岡駅周辺整備事業 【継続】

関連事項

中心市街地の地域資源

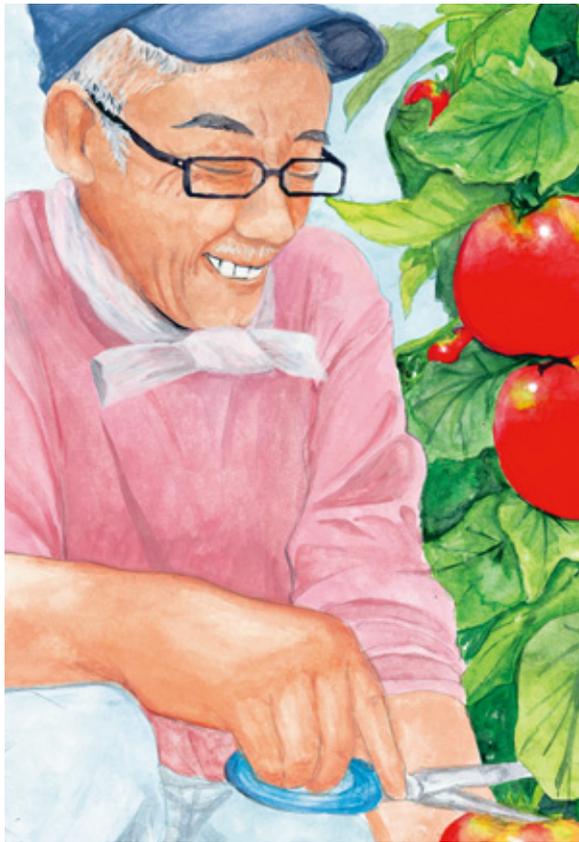
石岡中学校 杉嶋 遥さん

「私たちの石岡駅」

誰もが笑顔で行き交うことができる。そんな私たちの自慢の石岡駅をもっとたくさんの人に知ってほしいです。

かつて県内第2の商都と言われた石岡市の中心市街地は、郊外への大型商業施設の立地や、東日本大震災の影響により、空き店舗なども目立つようになりました。現状を改善するため、歴史的資源である看板建築などの魅力的な景観を活用したにぎわいづくりに力を入れ、景観の保全・向上を目指し、調査などを実施します。また、中心市街地の新たな魅力や活力を生

み出すため、まちづくりリーダーセミナーを開催するほか、新規出店者などに対する支援や、商店街活動への支援を実施します。そして、平成18年度から整備を進めるJR石岡駅は平成27年度中に整備が完了する予定で、東西自由通路や駅舎の橋上化と併せて駅周辺のバリアフリー化を行い、東西への人の流れをつくるとともに、都市機能の強化を図ります。



観光・交流推進 プロジェクト 08

Project to promote tourism and exchange

トレタレストラン Toreta restaurant

地元で採れた新鮮な野菜や大切に育まれた肉など、食材そのものの味を生かした自然派レストランです。



県フラワーパーク 園内周遊車 Round-tour vehicle in the prefectural flower park

平成27年3月7日からフラワーパークとふれあいの森山頂展望塔間を運行する園内周遊車がスタートしました。四季折々の風景を楽しむことができます。



実施事業

- ① 石岡のおまつり魅力アップ 【新規】
- ② フラワーパークのリニューアル検討 【新規】
- ③ 滞在型観光施設整備基本計画の策定 【新規】

関連事項

観光振興計画に基づく観光振興

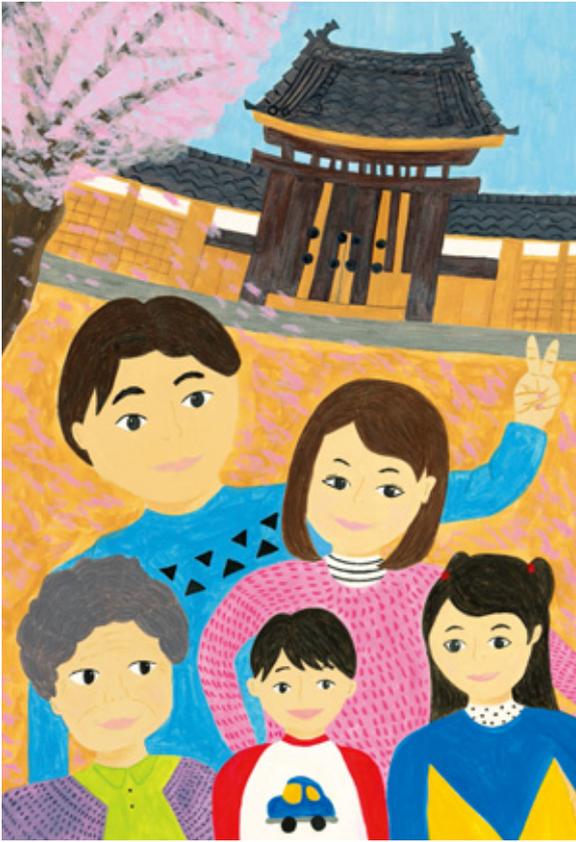
八郷中学校 鈴木 明香里さん 「採れたてトマト」

石岡市の農業と、優しい気持ちで野菜作りをしているところが表現できるように気持ちを込めて描きました。

朝日トンネルの開通以降、沿線の交通量や石岡に観光で訪れる方が増加しています。一方、観光ニーズや消費行動も多種多様化しており、市の観光を取り巻く変化に対応するため、観光資源の活用や特産品を生かした魅力アップ、効果的な情報発信による交流人口の拡大に取り組みます。

平成27年度に30周年を迎える県フラワーパークにおいて記念事業

を開催するほか、園内周遊車を運行し、観光環境の充実を図ります。また、石岡のおまつりにおける交流人口60万人を目指し、新たな観覧席の設置やトイレの増設、ゴミの収集の充実など見学環境の向上を図ります。そのほかにも、滞在型観光施設の整備についての基本計画を策定し、遠方からの誘客や、観光資源の活用法などを検討します。



地域の魅力アップ プロジェクト 09

Project to enhance the regional appeal

石岡市ジオツアー Geologic tour in Ishioka City

石岡市は筑波山地域ジオパーク推進協議会に加盟し、日本ジオパークの認定に向けて、特徴的な地形を巡るツアーなどを開催しています。



国府中学校 小林 明日香さん 「陣屋門とともに」

桜の花びら舞う陣屋門前で石岡市のみんなが「歴史と伝統を受け継いでいく」という願いを込めて描きました。

石岡市には、豊かな自然や歴史・文化など、数多くの地域資源があります。これらの地域資源の魅力の向上とともに、市内外への情報発信を行うことで、市民の皆さんが誇りに思える魅力的なまちづくりに取り組めます。

文化・芸術分野では、市民の皆さんが文化・芸術に広く親しみ、創る人と観る人がふれあう機会を創出するため、八郷総合支所に市民ギャラリーを設置します。



陣屋門移築 Jinya gate relocation

大規模改修のために陣屋門が解体されたことをきっかけに、平成26年11月に市民会館駐車場内へ移築されました。

実施事業

- 1 市民ギャラリーの設置 【新規】
- 2 筑波山地域ジオパーク推進事業 【継続】
- 3 市の魅力の情報発信 【継続】

関連事項

歴史・文化財の保護活用

また、近隣自治体や関係機関と連携し、筑波山や霞ヶ浦周辺の地質・自然環境・歴史文化を結びつけることで、日本ジオパーク*の認定を目指します。そのほかにも、貴重な歴史遺産を次代に継承するとともに、保護、観光振興に活用します。

*ジオは地球や大地、パークは公園で、「大地の公園」とも呼ばれる。貴重な地質や地域の自然・文化などが日本ジオパーク委員会に認定されると、日本ジオパークネットワークに加盟でき、平成26年10月現在、35の地域が認定されている。

議会・行政

Council, Administration



石岡市議会は、市民の皆さんの意見を市政に反映させる議決機関として、投票によって選ばれた22名の議員によって構成されています。議会には年4回開かれる定例会と必要に応じて招集される臨時会があります。これらの内容は年5回発行している市議会だよりをはじめ、ホームページで公開するなど、開かれた議会運営を目指しています。

また、行政運営については、公共サービスへの需要も高度化・多様化している中で、市民の皆さんに期待される行政サービスを行い「ふるさと再生」の実現に向かっていきます。その中で、市民の皆さんに現状と課題を理解してもらい、共に考え、共に進んでいく協働のまちづくりに力を入れています。

【歳時記】

Calendar of Events

- **染谷十二座神楽(4月)**
毎年4月19日の染谷佐志能神社の例祭に奉納されます。
- **柿岡のおまつり(八坂神社祇園祭)(7月)**
毎年7月第3か第4土、日曜日に行われます。お祭りでは、市指定無形民俗文化財の「館獅子」が神輿の露払いを行うほか、不定期で柿岡からくり人形が披露され、唐人形が操り綱の巧みな操作で見事に飛び跳ねます。
- **いしおか七夕まつり(7月)**
御幸通り商店街特設会場にて、毎年7月下旬に開催します。七夕を題材にしたゲームや消防車・パトカーの展示・乗車体験、屋台ブースなど、家族やカップルで楽しく過ごせるイベントが盛りだくさんです。
- **排禍ばやし(7月・10月)**
毎年7月第3と10月の第3日曜日に片野八幡神社の例祭に奉納される踊りです。
- **真家みたまおどり(8月)**
毎年8月15日に新盆の家をまわって供養します。
- **石岡市民盆おどり(8月)**
毎年8月のお盆前の第1か第2日曜日に石岡イベント広場で行われます。
- **石岡のおまつり(9月)**
毎年9月の敬老の日を最終とする3日間に行われます。関東三大祭りの一つと言われ、3日間に40万人を超える人出でにぎわいます。
- **太々神楽(十二面神楽)(9月)**
毎年中秋の名月の晩に氏子による奉納が行われます。
- **商工祭(11月)**
石岡商工会議所が事務局となり毎年11月に行われます。さまざまなイベントのほか、地元商店街からのお買い得商品・地元の新鮮野菜など多数の出店があります。
- **根小屋代々十二面神楽(11月)**
毎年11月3日に七代天神社の例祭に奉納されます。
- **柿岡城まつり(11月)**
柿岡商店街で開催される商工業祭。商店街の一部を歩行者天国にし、イベントが盛りだくさんです。
- **石岡つくばねマラソン大会(2月)**
市内の豊かな景色の中を2,000人が快走するマラソン大会です。参加者にはオリジナルグッズや市内施設のクーポン券などを配布しています。
- **いしおか雛巡り(2月~3月)**
期間中、中心市街地商店街(御幸・中町・香丸・金丸・国分・守木通りなど)約90店舗の店先にさまざまなお雛様が飾られます。そのほかにも、スタンプラリーやイベントが開催されます。



市の木 シイ
Tree of Ishioka City : Chinquapin



市の鳥 ヒバリ
Bird of Ishioka City : Skylark



市の花 ユリ
Flower of Ishioka City : Lily



市章
Emblem of Ishioka City

ACCESS

車の場合

東京方面から

常磐自動車道(高速道路)を水戸方面へ向かい、千代田石岡IC
東京から約50分

水戸方面から

常磐自動車道(高速道路)を東京方面へ向かい、千代田石岡IC
水戸から約15分

電車の場合

東京方面から

JR常磐線特急ときわで約50分(石岡駅下車)

水戸方面から

JR常磐線特急ときわで約15分(石岡駅下車)



石岡市 Ishioka City

東経 140度21分58秒
北緯 35度33分36秒
海拔 8.1m
人口 76,713人
世帯数 27,675世帯
(平成26年10月1日現在)

オンリーワンのまちづくり

石岡市は、霞ヶ浦から筑波山にいたる風光明媚の地で、実り豊か、肥沃な地に、関東最古の歴史など、多くの資源に恵まれております。私は「ふるさと再生」をモットーに掲げ、この豊かな資源を活かしたまちづくりを進めています。

しかし、全国的な問題である少子高齢化に伴う人口の自然減に加え、石岡市では、働く世代を中心とした人口の社会減が生じています。そのため、交流人口・定住人口を増加させるための施策を、子育て応援、企業誘致、観光・交流推進プロジェクトなどに掲げ、最重要課題として取り組んでおります。このような状況の中、国も地方の活力を生み出すために「地方創生」を掲げ、地方が自らの地域性を踏まえ、自主的かつ主体的に事業展開を行うことを求めています。

そして、この「地方創生」と「ふるさと再生」とは、目指すべき方向性は同じであると考えています。石岡市は、豊かな資源のほかにも充実した幹線道路網と鉄道、隣接市のつくばエクスプレス・茨城空港の存在など発展・飛躍への条件は整っています。

石岡市の魅力を内外に発信し、市民の皆様とともに、都市の将来像である「誰もがいきいきと暮らし輝くまちいしおか」を実現するため、独自の創意工夫によるオンリーワンのまちづくりを目指します。

平成17年10月1日に、旧石岡市と旧八郷町とが合併し、新石岡市が誕生してから、今年で10周年の節目を迎えます。合併10周年の記念版であるこの市勢要覧が、石岡市への理解を深めていただく一助となれば、幸いです。

石岡市長 **今泉 文彦**

Mayor of Ishioka City
Fumihiko Imaizumi





石岡市市勢要覧2015
合併10周年記念

ふるさと再生

石岡日和

発行：石岡市

平成27年(2015年)4月

編集：石岡市市長公室秘書広聴課

〒315-8640 茨城県石岡市石岡一丁目1番地1

TEL 0299-23-1111(代表)

<http://www.city.ishioka.lg.jp/>

印刷：株式会社ジャパンインターナショナル総合研究所

